CloudCampPreps: User's Guide

Marat Zhanikeev

Computer Science and Systems Engineering, Kyushu Institute of Technology Kawazu 680-4, Iizuka, JAPAN 820-8502 maratishe@gmail.com

ABSTRACT

我々九州工業大学は、平成26年9月13日~9月22日にCloudCampというクラウド技術を中心にした演習・コンテスト型の教育イベントを博多・天神で開催します。1日の短い課題と数日のものを組み合わせて、この期間に5~10課題を実施する予定です。イベントの支援として、crowdsourcingのプロセスにより誰でも参加できるために下記のソフトを開発しましたので、是非お試しください。参加の面では、課題の紹介や緊急性を評価することから、物理レベルの対応チームに入るなど、負担が大幅に異なる役割がご自由に選択できる形になっている。下記の支援ソフトは、ExtensionとしてChromeブラウザの中で起動するので、非常の使いやすい形になっている。本イベントが開催した後、クラウドの技術とその教育を普及するため資料・結果などを公開します。

Author Keywords

CloudCampPreps software, Cloud Camp, crowdsourcing, cloud-based software

CLOUD CAMP IS...

enPiTクラウド事業[1]の中、クラウドにおける様々な課題を、PBL形式にて演習するためのイベントです。オーガナイザ・参加者として、九工大だけでなく、複数の大学・企業も含まれるようなオープン参加の仕組みです。

CLOUDCAMPPREPS IS...

CloudCampの支援ソフトウェアです。多数な参加者・対応者の間に連絡、情報交換、実時間フィードバックなどのSNSらしい働きをしている。

基本デザインは図1で示している。まず、九工大が(秘密な)KEYとURLを各参加者にeメールで渡す。参加者は、URLからCloudCampPrepsソフトをダウンロードし、ChromeブラウザExtensionとしてインストールする。図2では、インストール方法およびインストールが成功した場合のイメージを示している。CloudCampPrepsに関連する動作の際、いつも図2のインタフェースから行う。

CLOUD CAMP PREPS: TERMINOLOGY

ドリル(Drill)は、PBL・演習形式の1課題のことを指している。種類として、一日ドリルと数日ドリルで大まかに分かれ

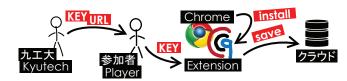


Figure 1: A crowdware based on cloud storage.

る。各ドリルは、勉強→演習→独自作業の3つの段階で実施する。ドリルの課題に<u>緊急性</u>という、重要性や社会にインパクトを与える力を測る評価が付く。多大学・企業を入れたグループで対応出来るため、緊急性の評価をはじめに、ハード・ソフト環境の準備、履修者フィードバックなどの様々な形の参加を可能とする。

CLOUDCAMPPREPS: 2014 PLAN

FY2014の計画を次の通り考えている。

Step 1: Topics (5月末まで)。参加者に予め 用意された課題および'参加者により追加されたものに対して緊急性の評価を収集する。 Step 2: Schedule (6月末まで)。緊急性の高い順で並べて、ドリルにするトップxの課題に縮める。そのうちに、(下記の期間の中で)各ドリルにおける軽く日程を調整する。 Step 1: Program (8月末まで)。課題とその日程がはっきり決まった次第、内容を含めて具体的なプログラムを開発する段階に入る。

イベント自身の開催は、<u>9月13日~9月22日</u>(仮)に予定している。

REFERENCES

- 1. enPiT 分野・地域を越えた実践的情報教育協働ネット ワーク. http://cloud.enpit.jp/
- 2. CloudCampPreps download page. https://github.com/maratishe/cloudcampreps
- CloudCampPreps Guide (PDF). http://tinyurl.com/CloudCampPrepsGuide
- CloudCampPreps Poster (PDF). http://tinyurl.com/CloudCampPrepsPoster

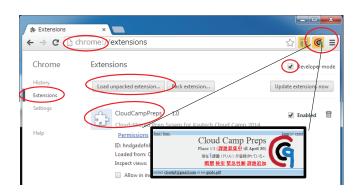


Figure 2: CloudCampPreps screenshots.